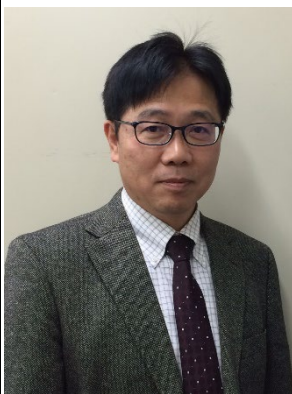


令和6年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	まつしま りゅういち	
氏名	松島 隆一	
所属・役職	東京大学空間情報科学研究センター 特任研究員 元千葉市 情報経営部長、危機管理監	
活動拠点	お呼びいただければどちらでも伺います。	
略歴	<p>1986年 千葉市役所入庁。行政管理課<OA推進> 1994年 市政情報課<個人情報保護、情報公開> 2002年 情報化推進課<情報システム開発指針、庁内ネットワーク、情報セキュリティポリシー> 2012年 情報企画課長<オープンデータ・ビッグデータ> 2013年 業務改革推進課<ちばレポ企画、あなたにお知らせサービス> 2014年 広報課長<ちばレポ運用、SNS 広報> 2018年 危機管理監<総合防災情報システム> 2019年 情報経営部長<内部統制> 2020年 保健福祉局次長<新型コロナウイルス感染症対策> 2022年 千葉市役所退職。再任用として情報政策、防災対策を担当 2023年 東京大学空間情報科学研究センター 特任研究員<地域課題解決プラットフォームとしての3D都市モデル活用></p> <p>(外部関係) 2012・13年 千葉県電子自治体共同運営協議会電子申請部会長 2013年 オープンデータ推進により地域課題解決を目指す市民有志のグループ「オープン!ちば」を設置・参加 2016・17、20年～ 総務省地域情報化アドバイザー 2017年～ アーバンデータチャレンジ実行委員 2022年～ デジタル庁デジタル推進委員 2023年～ 総務省「経営・財務マネジメント強化事業(地方公共団体のDX関係)」アドバイザー 2023年 千葉県令和5年度デジタル化・プロセス改善アドバイザー事業業務委託企画提案選考委員会</p>	
地域情報化の 専門分野・技術	自治体における情報政策の企画立案 ・オープンデータ・オープンガバメント ・情報セキュリティ対策 ・情報システム最適化(クラウド、仮想化技術等)	

	<ul style="list-style-type: none"> ・業務改革 (BPR) ・統合型 GIS による庁内データの活用 <p>オープンガバメント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちばレポ～ちば市民協働レポート～ ・オープンデータの推進 ・あなたが使える制度お知らせサービス～For You～ ・CivicTech 団体との協働 <p>ICT 活用広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS の活用 (公式アカウント、中のヒトアカウント、利用実績の分析・活用) ・公式 HP のパーソナライズ化 <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自治体におけるテレワークの推進 ・地域課題解決プラットフォームとしての 3D 都市モデルの活用
専門分野	<p>オープンデータ EBPM (エビデンスに基づく政策立案) AI 活用 計画策定支援 (地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等) 人材 (DX 推進のための機運の醸成) 人材 (DX に関する知識習得・研修・育成) 人材 (外部人材活用) 自治体システムの標準化・共通化 行政手続オンライン化 自治体セキュリティ 自治体システム調達/地域情報プラットフォーム デジタルデバイス対策 マイナンバー マイキープラットフォーム 防災 教育情報化/情報教育 デジタルアーカイブ/図書館 働き方子育て テレワーク RPA 導入 医療・介護・健康 地域ビジネス 観光 個人情報保護 スマートシティ ICT 活用広報 その他</p>
自治体向けメッセージ	<p>担当、係長、課長、部長と異なる立場から、長年自治体の情報政策部門に携わった経験と、「ちばレポ」や「あなたが使える精度お知らせサービス～For You～」など独創的なサービスで自治体と市民の関係性を改善する取り組みなどの経験を、多くの自治体で役立てていただければと思います。</p>
関連サイト	<p>https://www.city.chiba.jp/shimin/shimin/kohokocho/chibarepo.html https://www.city.chiba.jp/shisei/gyokaku/toke/bigdata/index.html https://www.city.chiba.jp/somu/joho/kaikaku/chibataportal-top.html</p>
地域情報化に関する実績	<p>これまでの経験業務・研究活動</p> <p>情報政策部門を中心に以下の業務に携わり、退職後も、1年間、再任用職員として、オープンガバメントを中心とした情報政策及び危機管理部門において活動し、現在は、東京大学空間情報科学研究センターの特任研究員として、地域課題解決プラットフォームとしての 3D 都市モデルの活用に関わっています。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①情報化施策に係る原則・ルールの制定 ②情報部門の組織強化 (外部人材活用、情報職の採用等) ③庁内情報基盤の構築・運用 ④オープンデータ・ビッグデータの活用推進 ⑤業務プロセス改革 ⑥新たな市民サービスの構築
	<p>これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト</p> <ol style="list-style-type: none"> ①情報化施策に係る原則・ルールの制定 <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護条例、情報セキュリティポリシーの制定・運用 ・データ保護管理規程、情報システム開発指針の制定・運用 ・市政情報の電子的提供に関する指針、ソーシャルメディアガイドラインの制定・運用 ②情報部門の組織強化 <ul style="list-style-type: none"> ・CIO 補佐監の設置、情報職職員の創設・採用、情報政策と行政改革部門の統合

等

③庁内情報基盤の構築・運用

- ・ 庁内ネットワークの構築
- ・ クラウド環境への仮想化技術を活用した情報システム集約化基盤の構築
- ・ テレワーク環境の整備

④オープンデータ・ビッグデータの活用推進

- ・ オープンガバメント推進協議会の設立・運営
- ・ データカタログサイトの整備

⑤業務プロセス改革

- ・ 区役所総合窓口等の企画、有効性調査

⑥新たな市民サービスの構築

- ・ ちば市民協働レポート（ちばレポ）の企画・開発・運用
- ・ 次世代ちばレポ MyCityReport の企画・開発（東京大学と協働）
- ・ あなたが使える制度お知らせサービス～For You～の企画・開発
- ・ 市 HP へのパーソナライズ機能、改善提案機能の企画・実装等

⑦その他

- ・ 千葉県電子自治体共同運営協議会の設立参画
- ・ 同協議会電子申請システム、施設予約システムの導入参画